

運動の動向とか言ふ様なことに重點が置かれて居つた時期止あつたか、今や時勢の推移は斯かる問題に重點を置くことを許さず、寧ろより廣範圍に經濟的方面、産業的方面に重點を置き之に關聯して各方面の調査を進めると言ひ様に變化して行かざるを得なかつた。この方針の變化の具體的現れは時局對策委員會の設置であり、之にてこのことは吉田常務理事時代に於ける最も特徴的な、最も主要な事業であつたか、更に埼玉縣川口町及び井泉村に實施した工業地及び農村に於ける實地調査並に指導は、經濟不況に喘ぐ中小工業地及び農村の實態を調査し、之の經濟的更生の途を指示するものとして計畫實施されたものであつたか、これら亦劃期的な事業であつたと言ふことか出来る。

今これらに就て記述を進め、前に、本會の經常的事業と云ふべき諸活動に就て概観しよう。先づ調査方面に於ては從來の調査が繼續されたことは勿論であるが、時局對策委員會の活動と相應して殊に失業問題、人口問題等を初め時局關係の諸問題に關する調査が廣範圍に進められたことは特記されねばならぬか、それと同時に農村課の業績も忘れられてはならない。其の他「産業平和對策」及び諸種の講習會も時代と共にその内容も変らざるを得なかつたか、殊に産業平和並保と云ふの勞資懇談會、勞務懇談會等を開催することによつて勞資の融和に努めると共に、勞働爭議に對しては本會の從來の方針たる爭議の發生を未然に防止するの方針を堅持してこの方面に於ては大きい社會に貢獻するところがあつたか、殊